

ぷらもーる梅屋敷

VOL.2



東京都モデル商店街第1号指定

10周年記念誌

祝 ぶらもーる梅屋敷設立10周年!



絵 永田 萌

年金・給与のお受取りはお近くのしばしんへ

〔しばしんの大田区内店舗〕

梅屋敷支店	大田区 蒲田 2-5-1	☎ 3734-6171
東蒲田支店	大田区東蒲田 2-21-2	☎ 3739-1081
大森支店	大田区山王 3-14-18	☎ 3771-3161
平和島支店	大田区大森北 3-31-11	☎ 3767-1941
雑色支店	大田区仲六郷 2-31-8	☎ 3732-5751
新蒲田支店	大田区西六郷 1-18-11	☎ 3733-8711

SHIBASHIN

芝信用金庫

本店 東京都港区新橋 6-23-1

ようこそ!

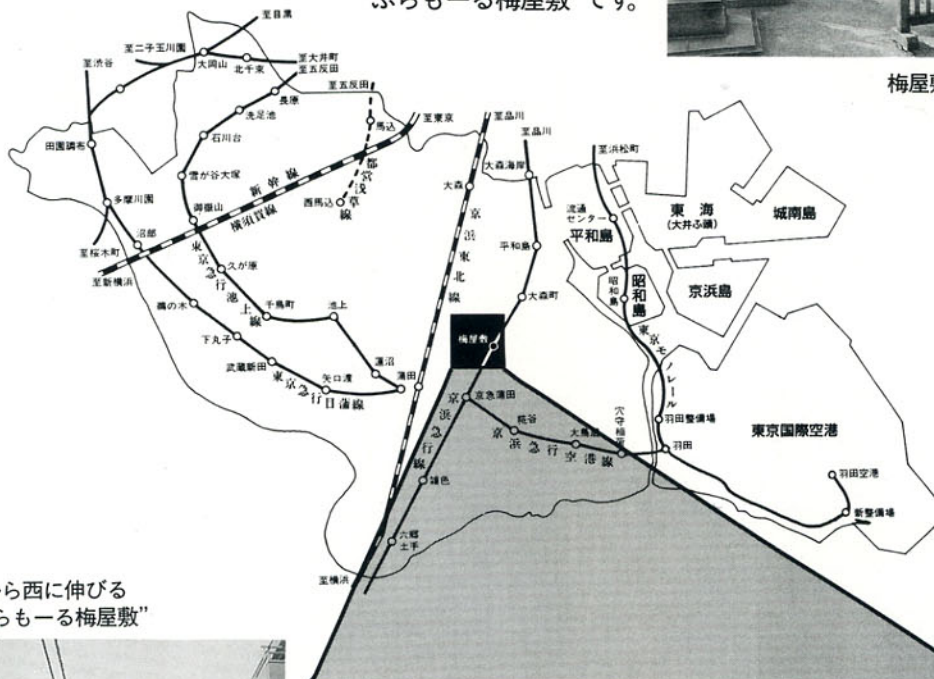
ぷらもーるへ



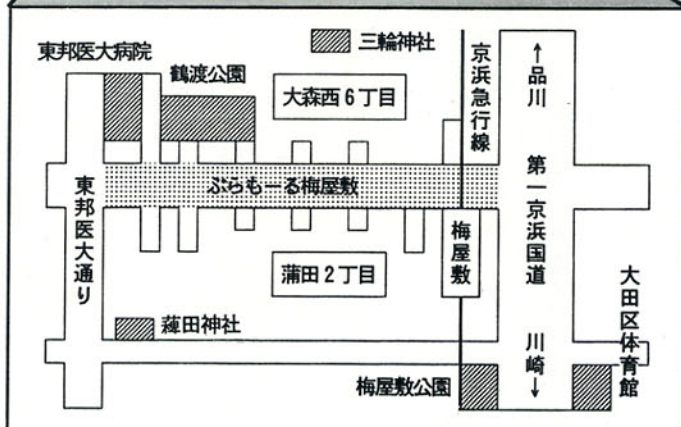
東京の城南地区に大田区があります。その、ほぼ中央に位置しているのが京浜急行線の梅屋敷駅。駅から西に向かって、長く伸びている商店街が、“ぷらもーる梅屋敷”です。



梅屋敷公園



駅から西に伸びる
“ぷらもーる梅屋敷”



整備事業完成10周年に寄せて



梅屋敷梅交会の皆様、「ぶらもーる梅屋敷」が完成し10周年を迎え、誠におめでとうございます。このたびの10周年記念誌「ぶらもーる梅屋敷」の刊行にあたり、ひと言ごあいさつ申し上げます。

東京都では、魅力ある街づくりを推進するという観点からの商業振興策として昭和56年度に東京都モデル商店街事業を創設し、その後、現在のコミュニティ商店街事業へと事業を拡大し、平成6年度



東京都モデル商店街事業として、昭和56年12月に指定を受け、この

地域の活性化に大きな役割

東京都労働経済局長 小久保 久

までに両事業合わせて56の商店街を指定いたしました。

貴組合は、昭和56年12月1日にこの東京都モデル商店街事業の第1号として指定を受けられました。そして、施設整備やコミュニティ活動に取り組まれ、また、昭和60年に本事業が完成した後も、納涼盆踊り、スタンプ事業や商店街の情報報を顧客に伝える「ぶらもーる情報」を毎週刊行するなど、ソフト事業を発展させることにより、住民との結び付きを深め、地域の活性化に極めて大きな役割を果たすなど、商店街活性化のモデルとして活動してこられました。

これらの活発な活動によって、現在も全国の商店街などから多くの視察があるとお聞きし、誠に喜ばしいことと存じます。

商店街は、地域住民が生活する上で必要不可欠のものであり、人々の出会いや、ふれあいの場としても、極めて重要な役割を果たしていることは改めて申すまでもありません。

どうか、今後とも、今回の「ぶらもーる梅屋敷」10周年記念をひとつの契機として、組合員各位が一致協力し、他の商店街の模範となるよう一層の御発展を期待しております。

さらに充実した商店街に

大田区 長 西野善雄

が多く、おことわりをせざるを得ないことがあると聞き、皆様方の地域を愛する気持ち、地域社会の中心としての商店街が果たすべき役割、ふれあいの場としての商店街をつくる目的を、充分果たされ

設整備は商店街事業の始まりと考えます。そこから、本当の意味での組合活動が必要となってきました。お客様の交流の場、そして地域の中で親しまれる商店街、買物の場としての商店街を目指し、種々

東京都モデル商店街第1号指定

事業を完成され、早や10年になったと聞き、歳月の流れの早さをあらためて感じています。

当時の商店街協同組合の役員の方々をはじめ、会員の皆様方の事業完成に向けての、ご活躍ぶりを思いめぐらせ、深い敬意を表する次第であります。

地域活動の場を中心としてのコミュニティセンターは利用希望者



このたび、梅屋敷梅交会協同組合（ぶらもーる梅屋敷）が、東京都モデル商店街事業完成から10周年を迎えることになりました。

これもひとえに、商店街を利用しての東京都、大田区をはじめとする関係者の皆様のご支援、ご助力のおかげと感謝いたす次第です。

昭和56年12月1日、東京都のマイタウン構想の一環として、鈴木俊一都知事より、モデル商店街事

ていると思います。

大田区としましても、地域の中における商店街の持つ重要性を認識しており、その活性化には、できる限りの協力をするつもりです。

商店街の事業活動として、コミュニティセンター、街路灯、放送設備、ふれあい道路等が整備されると、えてして事業が終わったような気持ちになりがちですが、施

業の第1号の指定を受けました。

それはたいへんな名誉であると同時に大きな責任を伴うことでもありました。

指定を受けてから、マイタウン構想の理念である「東京のふるさとづくり」を基本に、商店街役員が種々の委員会を設け、百数十回にもおよびる中で、様々な知恵を出し合いました。

そして昭和59年5月、カラー舗装、アーチ、コミュニティセンター建設、愛称『ぶらもーる梅屋敷』の決定など、このモデル商店街事業が完成したのです。

この10年、世の中もいろいろな

名誉と責任が伴った10年間

梅屋敷梅交会協同組合理事長 浜上 豊

のイベントによる地域のふれあいの場づくり、歳末や中元セール等を行ない、より良い品をより安く、サービスに努めておられます。

10周年を機会に、さらに充実した、お客様に喜ばれる企画をされ、大田区商店街並びに地域の中心として梅屋敷梅交会が繁栄されることを祈念しまして、お祝いの言葉といたします。

ことがありました。この商店街にも様々な変化の波が押し寄せました。しかし、このモデル商店街事業の基本理念を守り続けてきたおかげで、消費者のみならず愛される商店街としての役割を果たしてこれたと自負しております。

しかし、商店街の営みはこれからまだまだ続きます。新しい時代に向け、さらなる発展をするために、商店街会員一同、力を合わせて頑張つてまいりたいと思います。

どうかこれからも、変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、お願い申し上げます、ごあいさついたします。

モデル商店街整備事業で生み出したもの



通り中央付近のアーチ

〔モデル商店街事業概要〕

●昭和56年12月

東京都のマイタウン構想の一環であり、商店街の役割を『地域コミュニティ形成の場』と位置づけた『モデル商店街』第1号に指定される。梅屋敷のほか、谷中銀座商店街(台東区)、東和銀座商店街(足立区)も同時に指定。

●昭和57年

都の商業環境調査の提言を受け、魅力あるまちづくりの事業に着手。まず商店街のネーミングの一般公募を開始。応募総数350名の中から、梅屋敷の『梅』をとった『プラムモール梅屋敷』が選考された。そして地域性、親しみやすさ、呼びやすさを考慮し、商店街の審査委員が合議の上、『ぶらもーる梅屋敷』と決定しました(59年5月スタート)。

また、お客様に街をわかりやすく利用していただくために、通りを1番街から5番街までの5つに分けることにしました(前同)。

●昭和58年7月

コミュニティセンター、アーチ、街路灯などの建設、道路のカラー



通り西側のアーチ

舗装化工事開始。

●昭和58年12月

コミュニティセンター完成。

●昭和59年5月

カラー舗装、アーチ、街路灯などの工事完成。20日にオープンニング・フェスティバル開催。

●平成6年5月

『ぶらもーる梅屋敷』誕生から10周年。

〔工事概要〕

●コミュニティセンター

老朽化した組合会館を取り壊し、鉄骨造3階建てのコミュニティセンターに。多目的ホール、ギャラリ―兼会議室、和室などが設けられました。

●カラー舗装

幅員6m、全長55.5mの道路をレンガ色のインターロッキングブロックで舗装。

●アーチ

ぶらもーる商店街のシンボルともいえるアーチを商店街の両入口および中央のコミュニティセンター前の3か所に設置。

●街路灯

アーチのデザインをあしらった街路灯を、合計36基設置。

誕生から10年を迎えた ぷらもーる

街の過去・現在・そして未来

江戸時代、梅屋敷は、東海道を旅する人々にとって、絶好の休憩場所でした。

ここに宝永年間（1704～1710）ごろ、『和中散（わちゅうさん）』という道中の常備薬を売る店が3軒登場、その1軒が、屋敷邸内に多くの梅の木を植え、薬を売るとともに茶屋を開業、大いに栄えました。この私設の梅園が梅屋敷公園の



梅が咲き誇る梅屋敷公園

始まりだと伝えられています。

明治維新後は明治天皇や大正天皇など、皇族の方々も梅屋敷公園でお休みになられています。

その後、大正7年の第一京浜国道の拡幅や、京浜電車（現・京浜急行）が通ることなどにより東西が削られ、規模が縮小されました。現在、梅屋敷公園に隣接して走る京浜急行本線の南

に京急蒲田駅、北に梅屋敷駅が位置しています。

梅屋敷駅が開業したのは明治34年2月1日。当時は梅園に来る人たちにぎわいを見せたことでしょう。その駅周辺にお店ができたはじめ、商店街のような形ができたのは大正末期、さらに昭和に入って、梅屋敷梅交會が形成されたといわれています。

しかし、昭和20年4月の空襲により、商店街はもとより、周辺の街は壊滅的な打撃を受けました。そして、終戦のショックから立ち直りを見せ始めた28年に商店街が共同で街路灯を建設したとの記録が残されています。

この頃から商店街活動が活発となり、31年2月、現在の梅屋敷梅交會商店街が結成されました。ここに第一京浜国道から梅屋敷駅を越えて東邦医大通りに至る555mにおよぶ梅屋敷商店街が誕生したのです。

昭和40年に64店舗だった商店街は平成6年2月末現在150店舗を数えるにいたっています。鮮魚、青果、精肉のいわゆる

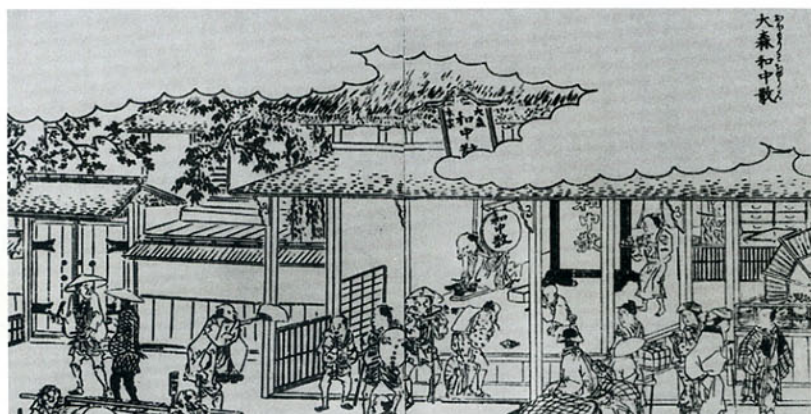


生鮮3品を中心に物品販売店が多く並び、お客様とともに生み出す下町的な活気と親しみやすさが、モデル商店街に指定される大きな要因になりました。

昭和59年にモデル事業が完成して10年。もちろん課題がないわけではありません。完成当初は画期的だったカラー舗装も所々、傷みが目立つようになっています。また、将来的には京浜急行本線の高架化も決まっています。

ぷらもーる梅屋敷は今の活気と親しみやすさを守りつつも、こうした街や周辺の変化を視野に入れながら、新しい時代への対応に取り組んでいます。

年表で見る梅屋敷と周辺の歴史



大森和中散（江戸名所図会より）

江戸期	宝永年間（1704～10）頃 文政初期（1820）頃 文久3年（1863） 幕末	明治 5（1872） 9（1876） 31（1898） 32（1899） 34（1901）	大正 7（1918） 末
-----	---	--	--------------------

◆現在の梅屋敷公園付近に、「和中散」という東海道中の常備薬を売る店が3軒ほど登場

◆「和中散」を売る3軒のうちの一人、山本忠左衛門のせがれ久三郎が屋敷邸内に梅の木を植え、茶屋を開業。「梅屋敷」といわれて人気を博す

◆徳川14代将軍徳川家茂が上洛の際に梅屋敷で休息

◆佐久間象山、三條実美、木戸孝允、大久保利通、伊藤博文などが梅屋敷で会合

◆高杉晋作など攘夷派の志士が梅屋敷で横浜異人館焼き討ち計画の密議を行なう（事前に発覚し、「梅屋敷事件」と呼ばれる）

◆東京、横浜間の鉄道開通。当時、蒲田・梅屋敷周辺は農村地帯だった

◆大森駅できる

◆大師電気鉄道（京浜急行電鉄の前身）が創設（2月25日）

◆大師電気鉄道の六郷橋～川崎大師間が開通。同年、京浜電気鉄道と改称

◆京浜電気鉄道の六郷橋～大森間の電車が運転開始。梅屋敷駅開業（2月1日）

◆第一京浜国道の拡幅工事によって梅屋敷公園の東側が大きく削られる

◆梅屋敷駅周辺にお店ができはじめ、ぼつぼつ商店街のような形ができはじめ

※明治天皇、大正天皇をはじめ、皇族の方々が梅屋敷公園でお休みになされました。

ぶらもーるオープニング（昭和59年）



昭和

初期

2 (1927)

6 (1931)

7 (1932)

16 (1941)

18 (1943)

20 (1945)

22 (1947)

28 (1953)

28年頃

31 (1956)

40 (1965)

53 (1978)

56 (1981)

57 (1982)

58 (1983)

59 (1984)

60 (1985)

平成

2 (1990)

5 (1993)

6 (1994)

◆梅屋敷梅交会が形成される

◆第一京浜国道が舗装され、幅はそれまでの6mから21・8mに拡張された

◆東京羽田飛行場（現在の羽田空港）が羽田江戸見町に開設される（8月）

◎満洲事変起こる（9月）

◆東京市制施行。梅屋敷は駅をはさんで東京市蒲田区と大森区になる

◎日本軍が真珠湾攻撃を行い、日米が開戦する（12月8日）

◎東京都制が施行される

◆4月に蒲田地区がB29200機の来襲による大空襲を受けた。一帯は焦土と化し、罹災者17万2000人、死傷者1500人、家屋焼失破壊4万7000戸にのぼった。商店街を形成しつつあった梅屋敷周辺も壊滅的な打撃を受けた

◎太平洋戦争で日本敗戦（8月15日）

◆区制施行。大森区と蒲田区が合併して大田区が誕生

◆終戦から立ち直りを見せ、梅屋敷で商店街が共同で街路灯を建設

◆梅屋敷駅が大森町駅との中間に移転する話が出て、地元が反対運動を展開。結局、駅移転は中止となる

◆梅屋敷梅交会協同組合結成。梅交会館（現・コミュニティセンター）落成

◆大田区体育館完成（4月1日）

◆梅屋敷商店街が「ウメスタンプ事業」を開始

◆梅屋敷商店街が東京都モデル商店街事業第1号の指定を受ける（12月1日）

◆モデル商店街指定を受け、梅屋敷の魅力あるまちづくり事業に着手

◆モデル商店街整備事業の工事開始（7月）

◆東京都のモデル商店街第1号整備事業完成。オープニングイベント開催（5月20日）

◆梅屋敷商店街独自の週刊情報紙「ぶらもーる情報」創刊（6月7日）

◆梅屋敷商店街が商店街カード化への取り組みを開始する

◆京浜急行線連続立体化計画が平成2年度の政府予算で事業採択される

◆羽田空港沖合展開第2期工事が終了。新ターミナルがオープン（9月27日）

◆梅屋敷商店街の東京都モデル商店街指定事業が完成して10周年を迎える

梅屋敷のむかしといま



3番街中央付近から駅方向を望む（左は昭和25年ごろ）



梅屋敷駅（川崎方面の改札—左は昭和28年7月）



駅から第一京浜国道に出るところ（左は昭和30年ごろ）



梅屋敷公園（上は昭和30年ごろ）



梅屋敷駅前の踏切から西側を望む
（上は昭和25年ごろ）

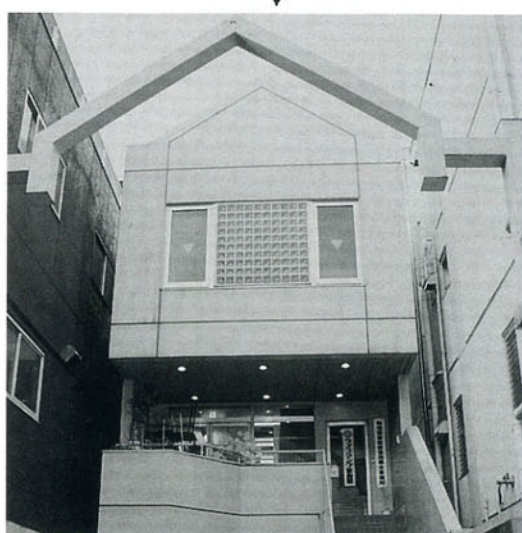


4番街中央付近から東邦医大通り方面を望む（上は昭和25年ごろ）

梅文会館落成（昭和31年）



鶴渡公園(公園南東端から撮影-上は昭和27年ごろ)



現在のコミュニティセンター

夢をかたちに
信頼と創造の富士通

FUJITSU

社会の夢をかたちに

ひとりひとりの夢を集積して、より快適な社会のためのトータルシステムを構築したい。

私たち富士通は、コンピュータとコミュニケーション・テクノロジーを核に

明日の社会の創造に取り組んでいます。

富士通株式会社 蒲田支店 〒144 東京都大田区蒲田5-38-3 ☎(03)3730-3255

下町の人情が今も息づく梅屋敷

歌手・長山洋子
(西糀谷出身)



学校が休みの時期になると、全国を回ってステージやお祭りで歌いました。

その後、小学生の終わりに民謡会の一員としてテレビに出演したのをきっかけにスカウトされ、歌手としての道を歩み始めます。

「最初のデビューの時は、演歌の予定でした。でも、まだ16歳でしたから、年齢的にちよつと無理かなということ、ポップス歌手でのデビューになりました。元々が民謡でしたから、演歌に変身することへの抵抗はありませんでした。」

演歌歌手としてのデビュー作である、『鯛(ひぐらし)』は大ヒット。平成5年秋に発売された初のアルバムも順調に売上を伸ばしています。

「演歌は『心』が大事です」と語る長山さんの「心のふるさと」は、やはり生まれ育った地元。

「私の家から、梅屋敷の商店街はちよつと離れているんですけど、ものすごく印象の強い街として残っています。下町のような活気と親しみやすさがあったて、

歩いていてとても楽しいし、安心な街ですよね。『ぶらもーる梅屋敷』という名前になったことは知っています。私がデビューシングルを発売したのも昭和59年4月ですから、ちょうど同じ10周年になります。10周年おめでとうございます。そして、これからも街の人に愛される商店街として頑張ってください。私も、多くの人の心にしみていくような演歌を歌い続けていきたいと思っています。」

これからも頑張ってください。



夏の盆踊り

16歳でポップス歌手としてデビュー、アイドルというよりは、実力派の若手歌手として活躍を続け、先ごろ、演歌歌手へと変身を遂げた歌手の長山洋子さんは、梅屋敷の隣町ともいべき西糀谷の出身。平成5年の大晦日には紅白歌合戦に初出場を果たして大きな話題となりました。

「父が民謡が好きで、小さい頃から父に連れられて近所に民謡を習いに行っていました」という長山さんは、小学4年生の時に厳しいオーディションを経て、ビクター少年民謡会に入会しました。

「民謡会では10人ぐらいのグループで、

品川 第一京浜国道 川崎

- ☎3761・0053 坂本・大塚山西屋●
- ☎3761・5745 クボタヤオト●
- ☎3761・1604 リー・ワグネルサニー●
- ☎3762・5459 橋本久保田屋●
- ☎3766・4951 藤田駅前酒蔵●
- ☎3761・1986 藤田橋本屋●
- ☎3761・4668 藤田・作道スズキヤ●
- 大石生花店 ☎3738・0818 ●かねしん酒店
- 花機しなの ☎3735・2553 ☎3731・7039
- カワセビルワグネルキヨシ ☎5711・1981
- 藤 ☎3735・2761
- 京急共栄堂売店

梅屋敷駅

- 府下ニューセザン ☎3738・0777
- サッポロ万里 ☎3739・4718
- みつぐカメラ ☎3734・2509

- 近・樹和 光 ☎3734・0711
- 森アリエス ☎3731・9343
- 永田歯科 ☎3739・1138
- はぎわら青果店 ☎3731・0988
- 内田トニー ☎3731・4860
- 福本クレーニー ☎3731・9215
- ミハラ書房 ☎3738・6996
- 太平堂靴店
- 梅屋敷不動産 ☎3731・5730
- 不二家梅屋敷店 ☎3737・1176
- 三島書店 ☎3731・4163
- 養老乃瀬 ☎3732・0387
- 日野梅屋敷方堂 ☎3736・5695
- 組好・ア田屋 ☎3735・6000

- 東京産業信用金庫 ☎3768・0021 府下大輪●
- ☎3762・8937 大塚ヤマニバー●
- ☎3768・1885 大塚ヤマニバー●
- ☎3298・5704 サンドララッグ●
- ☎3766・2039 嫁すし●
- ☎3762・1981 江戸・ロミノヤ●
- ☎3764・1319 大塚立神双葉園●
- ☎3762・8939 京屋カバン店●
- ☎3762・1982 とみや京染店●
- ☎3761・8808 梅屋敷診療所●
- ☎3761・3963 フジヤ薬局●
- ☎3765・4511 夢屋フナシヨウ●
- ☎3764・8815 大塚フナシヨウ●
- ☎3298・8555 大塚フナシヨウ●
- ☎3766・5314 珈琲館●
- ☎3765・8658 増田歯科医院●
- ☎3761・5937 倉持不動産●
- ☎3761・2439 大塚ハタケヤ●
- ☎3764・5431 大塚朝日屋●
- ☎3761・7717 大塚いさみや●
- ☎3766・3688 大塚いさみや●
- 大塚山崎不動産 ☎3761・2752 大塚山崎●
- ☎3762・4448 大塚山崎●
- ☎3761・8456 大塚山崎●
- ☎3765・5382 大塚山崎●
- ☎3761・2736 大塚山崎●
- ☎3764・7268 大塚山崎●
- ☎3762・2554 大塚山崎●
- ☎3766・8069 大塚山崎●
- ☎3768・4649 大塚山崎●

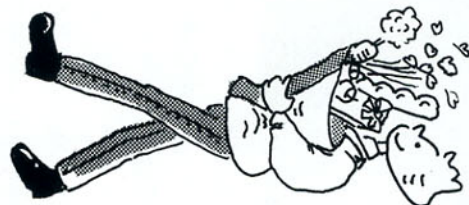
1 番街



- 大塚山崎不動産 ☎3761・2752 大塚山崎●
- ☎3762・4448 大塚山崎●
- ☎3761・8456 大塚山崎●
- ☎3765・5382 大塚山崎●
- ☎3761・2736 大塚山崎●
- ☎3764・7268 大塚山崎●
- ☎3762・2554 大塚山崎●
- ☎3766・8069 大塚山崎●
- ☎3768・4649 大塚山崎●

- 大塚山崎不動産 ☎3761・2752 大塚山崎●
- ☎3762・4448 大塚山崎●
- ☎3761・8456 大塚山崎●
- ☎3765・5382 大塚山崎●
- ☎3761・2736 大塚山崎●
- ☎3764・7268 大塚山崎●
- ☎3762・2554 大塚山崎●
- ☎3766・8069 大塚山崎●
- ☎3768・4649 大塚山崎●

梅屋敷公園



今のぷらもーる。これからぷらもーる

街のにぎわいを演出する 四季を通じてのイベント

ぶらもーる梅屋敷では、モデル商店街事業完成以前も含め、これまで様々なイベント事業を行ってきました。ここでは、この10年の間に開催してきた主なイベントを紹介します。

◆春まつり

3月中旬に3日間にわたって開催。ビックリタ市（別掲）、商店街独自の宝くじ発行（最終日に抽選会）、朝市、モギ店、ガレッジセールなどを実施。

◆中元福引き大売出し・ドバドバジャンジャン現金つかみどりセール

6月下旬から7月中旬にわたって開催。福引券は3000円お買上げごとに本券1枚、300円ごとに補助券1枚。ウメス

夕涼み道路でスイカ割り



タンブ帳（21ページ参照）1冊で3回抽選。

1等100円玉、2等10円玉、3等5円玉をつかみどり。計算して商店街で利用できる金券と引き替え。その他、各店協力によるスポンサー賞など。

◆夕涼み道路

7月下旬の土曜日に開催。平成5年は2週にわたって開催し、

恒例の現金つかみどりセール



子どもを対象に、どじょうつかみ大会、ジャンケンかぶと虫大会、スイカ割り大会を実施。

◆納涼盆踊り大会

8月下旬の金曜、土曜日に大田区後援、近隣町会協賛により開催。通りいっぱいを使って、流しながら踊ります。また、コミュニティセンターのサークル（22ページ参照）の参加も。

◆秋まつり

11月中旬に開催。協賛店によ

るセールや、お米、しょう油のビックリセールなど。商店街独自のモギ店も出店。

◆歳末福引き大売出し・ドバドバジャンジャン現金つかみどりセール

11月下旬から12月下旬にかけて開催。内容は中元とはほぼ同様。12月中旬には、サンタクロースに扮し、子どもたちにプレゼントを配る催しも。

◆ビックリタ市

協賛店参加により、商品を絞って、特別価格で提供。

.....

イベントの告知は、『ぶらもーる情報』（次ページ参照）を利用しています。また、ウメスタンプのイベントは21ページで紹介しています。

スタンプからカードまで

日々の買い物をより楽しく するウメスタンプの概要

当商店街で『ウメスタンプ事業』が始まったのは昭和53年。お客様が200円お買上げごとに1枚のスタンプを差し上げています。スタンプ加盟店は70店。全商店の約5割が加盟しています。スタンプの回収率は平均してほぼ80〜85%の間で推移し、事業開始以来、かなりの高水準を維持しています。

スタンプ帳1冊に126枚のスタンプを貼ることが出来ます。1冊分たまると、スタンプ加盟店で400円の買い物を楽しむことができます。さらに、スタンプ帳1冊単位で、最寄りの芝信用金庫、東京産業信用金庫、東日本銀行に預金することが可能です。

お客様への還元としては前記

の他に次のようなイベントも行っていきます。

▼ウメスタンプ ダブルセール
通常の倍のウメスタンプを発行します。専用のポスター、旗、ぶらもーる情報等で告知。

(毎月1回。第3金・土曜日)

▼ご招待会

年1回のご招待企画。ちなみに平成4年は10月に、六本木アークヒルズの全日空ホテルで豪華ディナーを楽しんだ後、新宿の「黒鳥の湖」にて話題のニューハーフショーにご案内。ウメスタンプ帳12冊で参加。定員は50名。毎回、企画を立てるのはたいへんですが、おかげさまで好評です。

▼福引き抽選

スタンプ帳1冊で3回抽選。

夢がふくらむ
ウメスタンプ

お客様とのふれあい
貯めてたのしい

ウメスタンプ



お買物は **いつも楽しい** ☎ 3761-4317

ぶらもーる梅屋敷商店街

地域独自のカード、商品券、 そしてカード化への取り組み

●KCカード

KCカード(蒲田クレジット)は、蒲田地域で発展してきた独自のクレジットカード。大田区内で500店、ぶらもーる梅屋敷では専門店29店が加盟しています。

1000円以上の商品なら3〜20回の分割払いが可能。5回までの分割なら、手数料が不要という特典があります。

●大田区共通商品券

大田区商店街連合会が発行する独自の商品券。額面は500円と1000円の2種類。区内の加盟店で利用することができ、ぶらもーる梅屋敷では、76店が加盟。

●商店街カード化への取り組み

当商店街がカード化事業への取り組みを開始したのは、平成2年ごろ。推進委員会が組織され、国から調査研究のための費用の補助を受けて調査を進めま

した。調査にあたっては、カードを次の4種類に分けて検討しています。

①ポイントカード：従来の「ウメスタンプ」を台紙に貼る方式から、コンピュータが点数を記憶するシステム。

②プリペイドカード：商店街のオリジナルカードを前もって購入してもらい、現金を持たずに買い物ができる。

③クレジットカード：一部の店でしか利用できない大手のクレジットカードを一般の店でも利用できるようにする。

④バンクPOS：銀行とタイアップして銀行のキャッシュカードで買い物ができる。

カード導入企画の目的は、お客様へのサービス向上と商店街への集客力の強化。平成3年には買物客300人にカード化についてのアンケートも実施しました。

計画としては、

まず①の「ポイントカード」を具体化し、段階を追って②③④のカード化を進めていきたいと考えています。

ただ、商店街カードを大田区内で導入しているのは、石川台の希望ヶ丘商店街のみという現状。導入時に必要なシステムのコストなど、まだまだ検討を加えていかなければならないことが山積しています。

当商店街の今後の大きな課題の一つです。



KCカードは、
あなたの家族の一員です。



KCカード

蒲田チエンサービス協同組合

東京都大田区西蒲田8-1-15 ☎03(3732)1201(代)

地域の文化の中心。コミュニティセンター



梅屋敷タイコ教室



街に『ふれあい』と『文化』の場を作り出すことが、東京都モデル商店街第1号指定事業の大きな目的の一つでもありました。その目的を達成するために建設された『コミュニティセンター』は、充分にその機能を果たしていると言えるでしょう。

貸館業務の効率もよく、また地元密着のカルチャークラスに多く利用されているのも特色です。

最近では、夏の盆踊り大会の際の太鼓を自分たちの手で演奏しようと、地域の子供たちを対象とした『梅屋敷タイコ教室』が開かれて話題を呼んでいます。

次に、平成6年2月末現在で定期的にコミュニティセンターを利用しているカルチャークラスを紹介します。

◆月曜日

- ・ 絵画教室 (週4回)
- ・ 新舞踊 (週3回)
- ・ バリダンス (毎週)
- ・ 英語教室 (毎週)
- ◆ 火曜日
- ・ バリダンス (毎週)

英語教室



- ・ 着付 (毎週)
- ◆ 水曜日
- ・ 学習教室 (毎週)
- ・ お琴 (毎週)
- ◆ 木曜日
- ・ 社交ダンス (毎週)
- ・ 新舞踊 (毎週)
- ◆ 金曜日
- ・ 学習教室 (毎週)
- ・ 児童舞踊 (毎週)
- ◆ 土曜日
- ・ 書道 (毎週)
- ・ 梅屋敷タイコ教室 (毎週)
- ・ 民謡 (第1、第2)

ぶらもーる梅屋敷10周年記念誌

〔発行〕

平成6年3月31日

〔発行所〕

梅屋敷梅交会商店街協同組合

〒143 東京都大田区大森西6-13-17

☎3761-4317

〔編集協力〕有ケイエヌ編集企画

〔印刷〕有瀬戸内印刷

TOKYOの、まごころBANK

ぬくもりと微笑み、
大切にしたい。



梅屋敷支店 TEL (3766) 4111

大森西支店 TEL (3768) 3601

ふれ愛 いい出会い

東京産業信用金庫

東日本銀行

梅屋敷支店

〒143 大田区大森西 6-13-14 ☎ (3767) 7351

私たちは

豊かな

町づくりを

お手伝いします

ご相談ください。

- 事業資金融資
- 住宅ローン
- 個人消費ローン
- 年金受取相談
- 税金対策相談
- 各種信託相談
- 有利なご預金の預け方

お気軽にどうぞ!!

〔大田区内店舗〕

大森支店 大田区中央 7-2-1 ☎ 5700-3531
蒲田支店 大田区南蒲田 1-1-25 ☎ 3733-2281
矢口支店 大田区多摩川 1-7-6 ☎ 3759-5101



©1993 FCP, INC.
HIGASHI-NIPPON BANK